

事業名	まちかどインフォメーションセンター事業	総事業費	2,687	千円
-----	---------------------	------	-------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

② 実施 (Do)

事業の意図	①集客する。情報発信を行う。 ②利用する。 ③運営する。	
事業の実績 と成果	取組内容	まちなかの拠点施設として観光客や常連の方の憩いの場となっているがそれに加えて馬毛島工事関係者等が来館することが多くなった。イベントでもくろしおアート芸術祭等で商店街の活性化を図った。中でも3月初めに開催されたよろひな祭りでは多くの方々がひな人形を見に来られ非常ににぎわった。
	成 果	・イベント 5件 ・サークル・教室 65件（くろしお10件、よろひな55件） ・セミナー・会議 3件（四つ葉の会2件、商店街活性化1件） ・相談会11件（よろず相談） ・申請支援 7件

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	・馬毛島への自衛隊基地整備により、多くの建設会社が市街地の店舗に進出してくるなどまちなかが様変わりしてきており、オフィスが増加している。 ・市商工会や商店主が自主的に本施設と連携しての展開を検討する等の商店街の店主の意欲を高める取組も必要である。 ・まちなか交流施設と連携したイベント等を開催し、商店街への誘客を図る。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	事業者向けの「よろず相談会」やマルシェの実施等、商店街や地域を支援する取組を実施した。 種子島高校や校区によるマルシェ等のイベントを開催することで商店街・市街地への誘客につなげ、にぎわい創出を図った。 街中の賑わいづくりは重要であり、継続していくことが重要だと認識している。 今後、港町再生検討推進事業等との連携による取組がますます重要となってくる。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	商店街での活動の拠点として、商店街の情報発信とともにイベント等を開催し、商店街への誘客へとつなげる。 稼げる商店街を支援するため、誘客策を進める。また、まちなか交流施設を活用したイベント等を企画し、あわせて利活用拡大や今後の自立等を検討していく。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	よろひなまつり
 	たねがしまマルシェ

事業名	港町再生推進事業
-----	----------

総事業費	1,716 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

② 実施 (Do)

事業の意図	①情報共有する。 ②協議する・取り組む。	
事業の実績 と成果	取組内容	港町再生基本構想実施計画に基づき事業を実施した。検討委員会では、基本構想の見直しを行いながら課題解決に向けた意見交換等を行った。 また、昨年度から市商工会青年部に対し、商工業次世代育成活動補助金を支給しているが、補助金を活用してゲームフェスタを開催し、商店街への誘客や地域経済の活性化に向けた取組を実施した。
	成 果	まちなか交流施設の運用、市商工会との連携強化

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	・ 市民及び庁内への基本構想及び実施計画の周知 ・ 中核施設設置の再検討 ・ 商店街及び市民の当事者意識の醸成 ・ まちなか交流施設の活用 ・ 馬毛島基地建設工事の影響による街中の変化
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	施設整備から運用、更なる集客取り組みを進めているが、決め手となるまでには至っていない。 中核施設については、まるそう跡地から臨港道路交番横を想定し、県とも意見交換したが、馬毛島工事の影響もあり5年程は土地の賃貸、移譲は考えられないとのことであった。西之表港の改修に併せ、市街地の賑わいのあり方を再検討することで、候補地を増やし、可能性検討を進めたい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	基本構想に基づき、実施計画とともに具体的な取組を進めていくため、これまでの組織を見直し集中して検討を進める。 中核施設については、設置を検討していたビルが売却され実施計画の見直しが急務となっており、今後の展開を検討していく。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	まちなか交流施設

事業名	皆とまち再生支援事業
-----	------------

総事業費	2,209 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

② 実施 (Do)

事業の意図	①②支援する ③活性化する	
事業の実績 と成果	取組内容	事業募集→相談対応→審査委員会による審査（審査委員会開催）→交付決定→補助金交付→実績報告確認。 事業実施後の進捗状況把握。 4回募集（① 4/25～5/15 ② 6/26～7/14 ③ 7/7～8/16 ④ 9/11～9/29 ）
	成 果	商品開発事業 1件、安心・安全なまちづくり事業 1件（15店舗） ※令和5年度から安心・安全なまちづくり事業を追加。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	事業の周知や使いやすい補助金として検討する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 （担当課長記入）	団体、個人等を対象に、新商品開発・販路開拓等の事業活動及び起業、新規分野参入などの活動や商店街の魅力を高める取組やその魅力を発信する取組などを公募し、初期の支援を行っているが、実績としては少なかった。一方で、新たな視点として、安心安全なまちづくりの観点から「防犯カメラ」の設置補助を新設し、一定の成果はあった。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	港町再生の推進とともに地域経済の活性化に向けた支援として、しっかりと周知を行い、有効な活用がされるように支援を行う。
-----------	--

事業名	商店街によるみなと・まちなかゾーン活性化事業
-----	------------------------

総事業費	1,000 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	港町（商店街）の活性化

② 実施 (Do)

事業の意図			①運営してもらう ②商店街に集まる
事業の実績 と成果	取組内容	アートとアニメを活用して、商店街への誘客を図るため、商店街振興協同組合や市商工会の主体的な取組の支援を行った。	
	成 果	アート・・・アート作品の作成設置、商工会フェスタでのワークショップの開催 アニメ・・・展示の実施	

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	アートの取組については、数年ぶりにアーティストを招請しての活動となった。取組が10年以上経過し、マンネリ化している感がある。市民を巻き込んだ取組となるよう事業の再構築が必要。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	コロナ禍明けで久しぶりのアーティスト招聘による黒潮芸術祭を開催することができたが、多くを集客するまでにはいたらなかった。 人の流れを作れるアート・アニメの取組になることを期待したい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	アートとアニメを活用し観光客の増を図り、商店街の活性化を図るために、今ある資源の活用を図る。また、今後の事業の在り方について検討を行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
 	くろしおアートの様子